



平成29年度沖縄振興予算(案)

～沖縄県民の暮らしの向上を図り、地方創生のモデルとなることを目指して3,150億円を計上～



- ・沖縄型産業中核人材育成事業
- ・沖縄国際物流拠点活用推進事業
- ・沖縄力発見創造事業

沖縄への企業誘致、国際物流拠点を活用した先進的なものづくり産業などの創出、生産性を向上させる産業人材の育成などを通じ、産業イノベーションの創出を図るため、一〇・六億円を計上しています。

沖縄産業イノベーション創出事業

成長するアジアの玄関口に位置付けられるなど、優位性と潜在力を活かし、日本のフロントランナーとして経済再生の牽引役となるよう、引き続き、国家戦略として、沖縄振興を総合的・積極的に推進していきます。



沖縄離島活性化推進事業

厳しい自然的社会的条件に置かれている沖縄の離島市町村の先導的な事業を支援するため、一〇・八億円を計上しています。



開設された子供の居場所の様子

- 沖縄の将来を担う子供達の深刻な貧困に関する状況に緊急に対応するため、沖縄の実情を踏まえた子供の貧困対策事業を、モデル的・集中的に実施するため、一一・〇億円を計上しています。
- 主な事業内容
1. 子供の貧困対策支援員の配置
実績(二〇一人 平成28年12月1日現在)
 2. 子供の居場所の運営支援
実績(二二〇箇所 平成28年12月1日現在)
- ・地域の実情に応じて、食事の提供や生活指導、学習支援を行う子供の居場所の運営を支援

沖縄子供の貧困緊急対策事業

公共事業関係経費等

沖縄の観光や日本とアジアを結ぶ物流の発展、県民の暮らしの向上を支える道路や港湾、空港、農林水産振興のために必要な生産基盤などの社会資本の整備とともに、学校施設の耐震化や災害に強い県土づくりなどを実施するため、国直轄事業及び地方公共団体などへの補助事業に係る一四二九億円を計上しています。

道路整備の主要事業

○小禄道路（那覇空港自動車道）
事業区間…那覇市鏡水～豊見城市名嘉地
延 長…五・七km
車線数…4/4
事業主体…沖縄総合事務局



完成イメージ（豊見城・名嘉地IC付近）

○浦添北道路（沖縄西海岸道路）
事業区間…宜野湾市宇地泊～浦添市港川

延 長…二・〇km
車線数…2/6
事業主体…沖縄総合事務局



浦添北道路（牧港高架橋）工事状況



那覇港浦添ふ頭地区臨港道路工事状況

港湾整備の主要事業

○那覇港浦添ふ頭地区臨港道路（浦添線）整備事業

整備内容…臨港道路（延長二・五km）

事業主体…沖縄総合事務局

○石垣港旅客ターミナル整備事業

整備内容…岸壁（9m）（延長三四〇m）

泊地（9m）、防波堤等

事業主体…沖縄総合事務局、石垣市



石垣港旅客ターミナル完成イメージ

那覇空港滑走路増設事業

東アジアの中心に位置する沖縄の優位性・潜在力を生かすために必要不可欠なインフラづくりであり、「強く自立した沖縄」の実現に向けた起爆剤の役割を担っています。

平成31年度末の供用開始に向け、平成29年度も引き続き用地造成などを推進していくため、所要額三三〇億円を計上しています。



那覇空港新滑走路完成イメージ

農業農村整備の主要事業

○宮古伊良部地区(かんがい排水事業)

事業期間…平成21～35年度(予定)

主な施設…地下ダム新設2ヶ所、貯

水池新設1ヶ所、揚水機場新設

6ヶ所、用水路新設五五km

○石垣島地区(かんがい排水事業)

事業期間…平成26～37年度(予定)

主な施設…ダム改修5ヶ所、

頭首工改修3ヶ所、揚水機場新設・

改修6ヶ所、用水路新設・改修一〇五km

○宮古地区(国営施設応急対策事

業)【新規地区】

事業期間…平成29～32年度(予定)

主な施設…パイプライン改修六四km



底原ダム(石垣市)

沖縄振興交付金事業

沖縄の実情に即してよりの確かつ効果的に施策を展開するため、沖縄振興に資する事業を県が自主的な選択に基づいて実施できる一括交付金として、一三五八億円(ソフト交付金六八八億円・ハード交付金六七〇億円)を計上しています。

駐留軍用地跡地利用の推進

平成二十七年三月末に返還された西普天間住宅地区跡地における国際医療拠点構想の具体化に向けた取組や、拠点返還地跡地利用推進のための交付金を引き続き計上するなど、駐留軍用地の跡地利用の推進を図るため、十二・五億円を計上しています。

北部振興事業

県土の均衡ある発展を図るため、北部地域の連携促進と自立的発展の条件整備として、産業振興や定住条件の整備などを行うため二五・七億円を計上しています。

沖縄科学技術大学院大学(OIST)

世界最高水準の教育・研究を行い、イノベーションの国際拠点となるため、新たな研究棟の建設や新規教員の採用などOISTの規模拡充に向けた取組を支援するとともに、OISTなどを核とした産学の相互連携システム形成の進展を図るため、一六七億円を計上しています。



第4研究棟(完成イメージ)

交通環境イノベーション事業推進調査

沖縄の深刻な交通渋滞への取組の一環として、自家用車に過度に依存しない、住民にも観光客にも利用しやすくかつ魅力的な交通環境の創造に向け、自動運転などの最先端技術も活用した戦略的な展開を図るための調査を実施するため、三・〇億円を計上しています。



沖縄の道路渋滞対策と新たな交通環境を考える有識者懇談会で挨拶をする鶴保沖縄担当大臣

平成29年度内閣府沖縄担当部局予算(案)

(単位: 百万円、%)

事 項	平成29年度 予算(案)	前年度 予算額	対前年度比	
			増△減額	比率
1 沖縄振興交付金事業推進費	135,837	161,291	△25,454	84.2
1) 沖縄振興特別推進交付金	68,835	80,635	△11,800	85.4
2) 沖縄振興公共投資交付金	67,001	80,655	△13,654	83.1
2 公共事業関係費等	142,917	142,325	592	100.4
(1) 公共事業関係費	133,494	132,902	592	100.4
(2) 沖縄教育振興事業費	9,423	9,423	0	100.0
3 駐留軍用地跡地利用推進経費	1,255	1,255	0	100.0
4 沖縄子供の貧困緊急対策経費	1,102	1,000	102	110.2
5 沖縄北部連携促進特別振興事業費	2,572	2,572	0	100.0
6 戦後処理経費	3,059	2,908	151	105.2
1) 不発弾等対策経費	2,842	2,654	188	107.1
2) 対馬丸遭難学童遺族給付経費	3	3	0	98.6
3) 対馬丸平和祈念事業経費	21	20	0	102.1
4) 位置境界明確化経費	9	9	0	101.3
5) 沖縄戦関係資料閲覧室事業経費	23	15	8	153.3
6) 所有者不明土地問題の解決に向けた実態調査	161	207	△46	78.0
7 沖縄科学技術大学院大学学園関連経費	16,726	16,726	0	100.0
1) 沖縄科学技術大学院大学学園運営費	15,536	14,675	861	105.9
2) 沖縄科学技術大学院大学学園施設整備費	1,191	2,051	△861	58.0
8 沖縄振興開発金融公庫補給金	895	970	△75	92.3
9 鉄軌道等導入課題詳細調査	150	150	0	100.0
10 沖縄振興推進調査費	62	62	0	100.0
11 沖縄産業イノベーション創出事業費	1,055	0	1,055	(皆増)
1) 沖縄力発見創造事業費	59	0	59	(皆増)
2) 沖縄国際物流拠点活用推進事業費	816	0	816	(皆増)
3) 沖縄型産業中核人材育成事業費	180	0	180	(皆増)
12 沖縄離島活性化推進事業費	1,080	0	1,080	(皆増)
13 沖縄・地域安全パトロール事業費	868	0	868	(皆増)
14 防犯灯・防犯カメラ等緊急整備事業	1,476	0	1,476	(皆増)
15 交通環境イノベーション事業推進調査費	300	0	300	(皆増)
16 沖縄県北部地域大型観光拠点推進調査(仮称)	0	124	△124	(皆減)
17 その他の経費	5,646	5,587	59	101.1
合 計	315,001	334,969	△19,968	94.0

※四捨五入の関係で、合計等は必ずしも一致しない。

※平成29年度内閣府沖縄担当部局予算(案)については、以下の内閣府ホームページもご参照ください。

<http://www8.cao.go.jp/okinawa/3/33.html>

内閣府 沖縄担当部局の予算

検索